

『福沢諭吉の戦争論と天皇制論』正誤・補正表

ページ	行数	誤	正
8	12	誤解	「誤解」
13	10	できない	できない ←傍点付ける
17	1	[福沢は変説・融通無碍の…]	[福沢は融通無碍の…]
25	3	「日本臣民の覚悟」	「日本臣民の覚悟」など
38	2	二人	平山洋
55	10	「AERA」	『AERA』
61	1	論者	論著
87	15	論者著	論著名
98	2	時事新報	「時事新報」
108	12	作った	造った
109	9	「日本人固有の性」	「日本 国 人固有の性」
111	4	(『全集』⑨587)」	(『全集』⑨587)←」をトル
114	8	天性	「天性」
130	2	「書簡集」	「書簡集」
130	11	福沢自身	福沢真筆
132	9	約7割	約七割
194	4	石河	石河(福沢)
218	10	国旗	「国旗」
238	7	貅貅(ひきゅう)	貔貅(ひきゅう)
251	2	⑥点	六点
261	6	日清戦争は「文明と野蛮の戦争」	<日清戦争は「文明と野蛮の戦争」>
284	6	九九年	九八年
312	9	加藤社会の輩	下等社会の輩
327	10	梅田欽二	梅田欽治
333	1	改進黨の一部議員は反対した	全先行研究が事実誤認(赤上剛の批判)。「和協の詔勅」に法的実効性を付与するための「勅令第五号」に反対したのであり、田中は「詔勅」賛成を自負(なお、布川了は、赤上説に部分的に同意を留保)。
339	7	反対した田中正造	全先行研究が事実誤認(赤上剛の批判)。「和協の詔勅」に法的実効性を付与するための「勅令第五号」に反対したのであり、田中は「詔勅」賛成を自負(なお、布川了は、赤上説に部分的に同意を留保)。
340	6	二月一二日	二月九日
347	10	「質問の趣旨…」	「質問の旨趣…」
348	2	三宅雄次郎	三宅雄次郎(雪嶺)
364	2	酷(むご)い	酷(ひど)い
381	21		服部之総と服部鐘の順序が逆になっている。

※正誤表の作成については、名古屋大学の吉川卓治さんほかの皆さんのご協力を得た。